

(参考様式6)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

平成 29 年 7 月 24 日作成

活性化計画名	鴨川流域地区 活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
滋賀県	250007		平成 26 年度	平成 26 年度
高島市	252123	1001	～平成 28 年度	
活性化計画の区域				
滋賀県高島市安曇川町下小川他 (鴨川流域土地改良区管理区域 962.4ha)				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B/A	備考
自然環境保全・再生に向けた 取組の増加	4	5	125	

施設整備をすることにより地域の CO2 排出量削減が図れるだけでなく、地域の自然環境の保全や地域間交流による地域の活性化の効果が期待できる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
自然・資源活用施設	太陽光発電施設 A=780m ² 発電規模 48kw 年間計画発電量 47,485kwh			滋賀県
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
鴨川流域 土地改良区	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 27 年 11 月 6 日	
事業の効果				
<p>農業水利施設を活用した太陽光発電施設の整備を契機に環境に優しい土地改良区の周知と、環境学習の取組みをとおして農村地域の低炭素社会の実現に向け環境保全活動の推進が図れた。</p> <p>また、これまで当地域では、自然・資源活用施設を利用した地域間交流がなされなかったことから、施設整備をすることにより、環境学習会を通じて地域間交流による地域の活性化が図れた。</p>				

3 総合評価

本事業における太陽光発電施設の整備により、土地改良区の維持管理費軽減が図られ、環境学習を通して地域の活性化に寄与している。

4 第三者の意見

- ・太陽光発電施設の導入に伴う売電収入により維持管理費の軽減を図れた。
- ・太陽光発電施設を利用した学生等の環境学習の取組が実施され、学習を通して地域の活性化に寄与している。

滋賀県農村地域再生可能エネルギー推進協議会
会長 岩崎善司